

中央放射線部

診療放射線技師 大島 美沙

最新の手術支援用 移動型X線透視装置を導入しました!

2022年10月より最新のCアーム装置

(CALNEO CROSS)が稼働しています。

- ・中央放射線部では手術室において心臓血管外科・脳神経外科
整形外科・泌尿器科などの画像支援をしています。
- ・手術中にリアルタイムに透視画像を提供することで位置確認や
治療効果の評価が可能になり、手術の精度向上に役立っています。



装置の特徴

- ・富士フィルムメディカルの画像処理技術により、残像の少ないクリアな画像が得られる
- ・従来の装置に比べ、被ばくが少なく画質も向上
- ・1台の装置で、透視(動画)と静止画撮影を両立
- ・無線通信のため、汚染が少ない



中央放射線部

診療放射線技師 上田 拓

最新の機能が搭載された
MRI 装置を導入しました!



2023年1月より、最新のドイツ・シーメンス社製の3T MRI

SIEMENS Healthineers
MAGNETOM Vida Fit

にバージョンアップしました!

画像をキレイにするための専用コイルを導入!

☆従来装置と比較した新装置の特徴☆

① Turbo Suite 機能 搭載

画質の低下がなく、高速撮像が可能になり患者さんの負担軽減

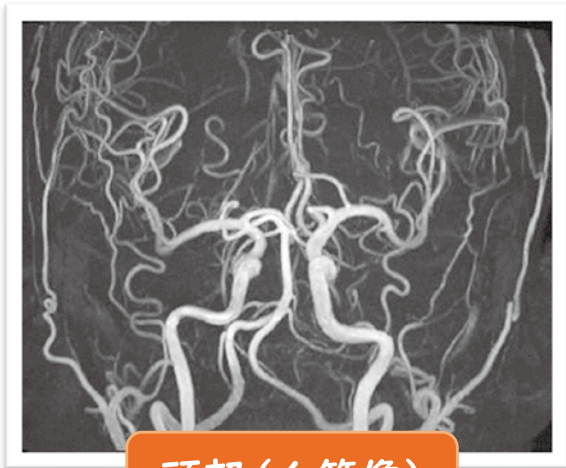
② Bio Matrix “Sensors” 機能 搭載

患者さんが寝るだけで、心拍による臓器の動きや呼吸が観察可能

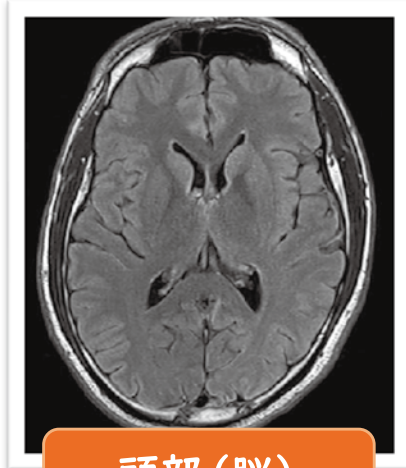
③ 画質の向上

DEEP Learning と呼ばれるAI技術により、高精細な画像を提供

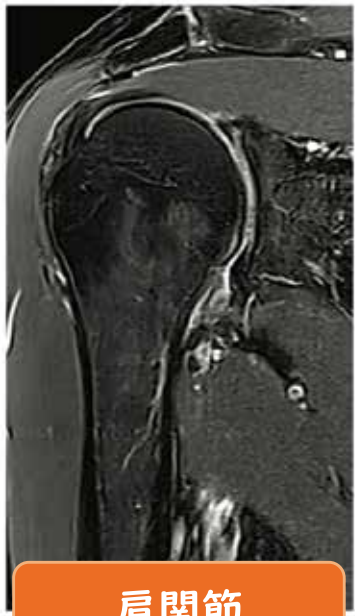
- ・当院では磁場の強い 3T (テスラ) を使用しています。
- ・信号強度が強くなり、画質が良く、微細な血管の描出ができ各部位の撮像でも、細かい所まで見えるようになります。
- ・当院の脳ドックでは、この装置を使用して検査しています。



頭部 (血管像)



頭部 (脳)

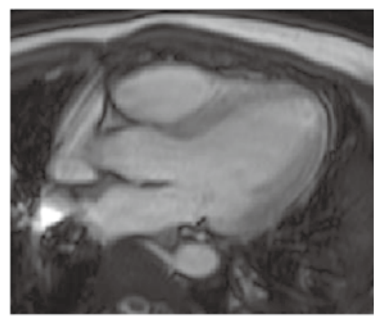


肩関節



頸椎

心臓



※検査を受けられる方への注意事項

当院では、事故防止のため MRI 検査において検査着に更衣していただいております。

心臓ペースメーカー植え込み後、人工内耳、脳動脈クリッピング後、インプラントをされている方、妊娠中の方、閉所恐怖症の方など MRI 検査を受けていただけない場合がありますのでお問合せ下さい。

ご協力をお願いします。

ファミリー特集 病院で働こう!!

医師になるためには (一人前の医師になるための研鑽)



臨床研修(2年間)

医師として病院で働くには、まず、大学の医学部医学科を卒業し、医師国家試験に合格して、医師免許を取得する必要がありますが、患者さんの診療をひとりで責任をもって行うことができるようになるためには、2年間の医師臨床研修プログラムを履修することが必須になります。

奈良県西和医療センターには、臨床研修医が23名在籍しています。全国の基幹型臨床研修病院のプログラムに、各々の医学部卒業生(卒業見込みの者)が応募し、病院が試験と面接を行った上でマッチング制度により、臨床研修医としての採用者が決定されます。そのような理由で、当院の臨床研修医も、北は東北から南は九州まで様々な大学の医学部卒業生が混在しています。

臨床研修医は、指導医資格を有する指導医や上級医の指導を受けながら、2年間にわたり、外科や内科、救急科、麻酔科、小児科、産婦人科など様々な診療科での臨床経験を積んでゆきます。この臨床研修医の段階では、外科医や内科医と言った診療科所属ではなく、およそ2ヵ月毎に研修する診療科を変更しながら、できるだけ広く様々な疾患に対応できる能力を身につけてゆきます。

高等学校卒業 大学医学部医学科入学試験 6年間の医学教育および臨床実習 卒業試験 医師国家試験	医学生
基幹型臨床研修病院の臨床研修プログラムに応募 (西和医療センターの場合およそ3倍の倍率) 臨床研修医採用試験 厚生労働省のマッチングによって採用が決定 2年間の臨床研修期間の研鑽 臨床研修修了証授与	臨床研修医
3年間の基本領域専門医プログラム 専門医試験(基本領域:例えば内科専門医・外科専門医・小児科専門医等)	専攻医
数年間のより専門的なサブスペシャリティ領域専門医プログラム 専門医試験(サブスペシャリティ領域: 例えば心臓血管外科専門医・循環器専門医・消化器外科専門医等) 専門医の更新のための研鑽(日本専門医機構が示す更新の要件を満たす研鑽が必要であり、生涯研鑽を継続する)	専門医

♡院長から一言♡

医師が都市部に集まる傾向にあたり、研鑽を積み指導的立場になった医師が、クリニックを開業したりすることにも影響されて、病院で働く医師が少なくなっています。奈良県在住の若者には、是非、医師になって、住民の皆さまの命と健康を守る仕事に従事してもらいたいです。世の高校生たちよ! 医学部を目指してがんばれ!そして全国どこの医学部に行ったとしても、臨床研修では奈良県の病院に是非戻ってきてください!

専門医プログラム (19の基本領域) (領域によって異なるがおよそ3年間)

臨床研修を修了した後(医師国家試験合格から3年目)に、自分が進む診療科を決めて専門医プログラムの履修に入ります。例えば内科医になりたい場合は、より専門的な領域である専門医(例えば循環器専門医や消化器内科専門医など)を取得するプログラムに入る前に、まずは3年間の基本領域プログラムである内科専門医プログラムを履修する必要があります。当センターにも、内科専門医プログラムで研鑽を積んでいる内科医が10名程度在籍しています。内科専門医プログラムでは、日本専門医機構が指定する内科の領域の経験を広く積み、その実績として、疾病ごとの詳細なレポートなどを提出して、それらが認められると内科専門医試験の受験資格が得られます。この内科専門医試験(1年に1回)に合格すると、内科専門医として認められることとなります。

(注)「専攻医」とは19の基本領域を履修中の医師のことを指します。

専門医の領域

より専門的な領域(サブスペシャリティ)の専門医(24領域)

糖尿病内科学
内分泌代謝内科学
消化器内科学
肝臓内科学
内分泌内科学
腫瘍内科学
老年内科学
感染症
アレルギー学
放射線治療
放射線診断
乳がん学
小児外科
心臓血管外科
呼吸器外科
消化器外科
膠原病・リウマチ内科学
腎臓内科学
脳神経外科
内分泌代謝・糖尿病内科学
血液内科学
呼吸器内科学
循環器内科学
消化器内科学

注 より専門的な領域(サブスペシャリティ)は今後追加されるものもあります。

基本領域を取得した上で、より専門的な領域へ。

基本領域の専門医(19領域)

総合診療科
リハビリテーション科
形成外科
救急科
臨床検査科
病理学
麻酔科
放射線科
脳神経外科
泌尿器科
耳鼻咽喉科
眼科
産婦人科
整形外科
外科
精神科
皮膚科
小児科
内科

専門医プログラム(より専門的な領域)

より専門的な領域の専門医は、基本領域の専門医を有する者だけが、その領域の研鑽を積み、その仕上げとして、外科系であれば手術実績等、内科系であれば診療実績等を提出した上で、受験資格を与られます。そして、専門領域ごとに設定された試験に合格すると基本領域の上位にある専門医資格を得ることができます。

これまで学術会議(いわゆる学会)がこれらの資格を与えてきた歴史がありますが、現在は、日本専門医機構が新規資格認定や更新認定をしています(一部移行しつつある領域もあります)。

資格は一度取得したら終わりではなく、一定の期間にさらに研鑽した実績を提出しなければ、資格が更新されない制度になっているため、常に新しい知識や技術を身につける努力を生涯続けてゆく必要があります。このようにして、西和医療センターでも、地域の住民の皆さまに貢献できる医師を育成しています。

● お知らせ ●

在宅ケアに関わる職種対象の講座

西和MC在宅支援講座 (Web)

- 令和5年6月22日(木) 17:30～18:30
骨粗鬆症マネージャー 谷村敬子

医療職対象の講座

地域医療連携講座 (会場とWebのハイブリッド開催)

- 令和5年5月18日(木)14:00～15:00
乳腺外科・中央放射線部
- 令和5年7月20日(木)14:00～15:00
脊椎脊髄外科・リハビリテーション部

地域住民対象の公開講座を開催します!!

日時：令和5年7月13日(木) 14:00～

場所：リーベル王寺東館5階(王寺町地域交流センター) リーベルホール
(北葛城郡王寺町久度2-2-1-501)

3年ぶりの
開催です!



- 講演 1** 「乳がんの早期発見と早期治療」
奈良県西和医療センター
乳腺外科部長 高島 勉
- 講演 2** 「形成外科ってどんな科?」
奈良県西和医療センター
形成外科副部長 真柴 久実

多くの方のご参加を
お待ちしております!

参加費：無料
定員：100名

事前申し込みは不要です。
直接会場へお越し下さい。

【お問い合わせ】

西和医療センター内
患者支援センター
☎0745-32-0505(代)

★表紙掲載のロゴマークについて

奈良県西和医療センターは安全で良質な医療サービスを提供するため、国際基準を満たした品質マネジメントシステムを構築し、2022年12月12日にISO9001の認証を取得しました。継続的な改善活動に取り組んで「いい医療をより多くの患者さんへ」提供し、奈良県民に貢献します。

「ファミリー」は年に4回の発刊を予定しております。地域の皆様の健康に役立ち、親しまれ愛される紙面作りをめざしていきます。「ファミリー」とは、フランス語で「家族」という意味で、病院の理念「患者さんを家族のように愛する」から情報誌の名前としました。

住民の皆様役に役立つ情報・当院との連携についてなど、地域の登録医の先生方の投稿をお待ちしております。詳細は地域医療連携室にお問い合わせください。

発行・編集

奈良県西和医療センター情報誌

発行日 令和5年5月1日

編集者 地方独立行政法人奈良県立病院機構

奈良県西和医療センター 広報委員会

〒636-0802 生駒郡三郷町三室1-14-16

TEL:0745-32-0505(代表) FAX:0745-31-1354(地域医療連携室)

